

## SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	磯村祐太	学校名	愛知県 安城市立桜井中学校
実施学年	3年生	教科	社会
单元名	現代日本の課題		

### 《学びを深めたいポイント》

・現代日本の課題やキーワードをたくさん出して分類していく中で、多面的・多角的な視点を養う。

### 《SKYMENU 活用のポイント》

- ・発表ノートの「グループワーク」機能を活用することで、班で多くのデジタルカードを共有し、それらを並び替えることができる。
- ・提出箱をどの生徒も閲覧できる状態にしておくことで、生徒の手元でほかの班の発表ノートを確認することができる。

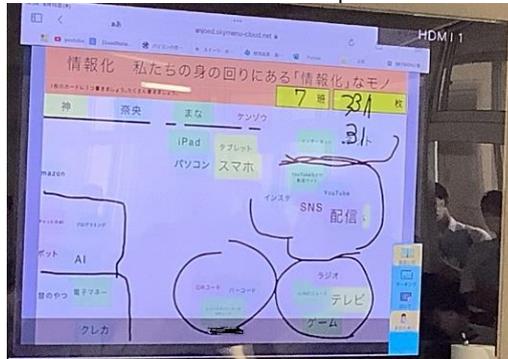
### 《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント	
導 入	1.クイズに取り組む ・オンラインクイズサイト「ラウンジ」を使い「情報化」への興味をうながす。		 <p style="text-align: center;">GoodNotesで語句を確認 板書はプロジェクターで映しました。</p>	
展 開	2.教科書の内容を確認する ・アプリ「Good Notes」を使い、教科書本文の内容を確認し、まとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表ノート「グループワーク」を利用し、作ったカードを4人班の班員全員で共有できるようにする。</li> <li>・班でカードを並び替える。</li> </ul>		
	3.「情報化」に関するキーワードをカード化する。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・班の番号でグループワークに入るようにする。</li> <li>・4人でそれぞれカードの色を指定することで、カードの混乱を防ぐ。</li> </ul>
	4.カードを班員で分類する。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・班員全員で並び替えると混</li> </ul>

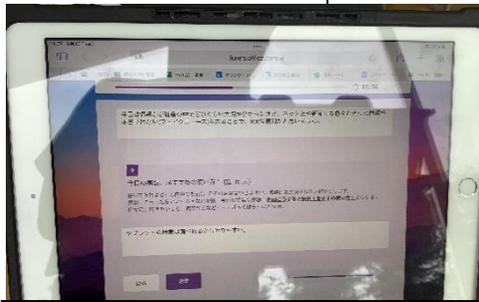
	<p>5. 共有する</p>	<p>・提出箱に提出し、全員で共有する。</p>	<p>乱するため、班長が班員の意見を聞きながら代表して操作する。</p> <p>・全員が閲覧できるようにチェックを外しておく。</p>
<p>ま と め</p>	<p>6. 振り返りフォーム (Forms) で小テスト兼振り返りを記入する。</p>		



発表ノートでグループワークをする様子



発表ノートをモニターで確認する様子



Formのクイズで自動採点の小テスト  
振り返りの記入もします。

《実践を振り返って》

- ・「情報化」に関するキーワードを出すだけでなく、実際に用意した実物を最初に提示して「これを使っていた時代は、どんな暮らし方をしていたのだろうか」等と発問し、それについてカードを作っていく方が、生徒の思考は働いた可能性が高いと感じました。
- ・発表ノートのグループワーク機能は、簡単に他の班の発表ノート閲覧できるメリットはあります。しかし、最初は「荒らし」のように他の班の発表ノートにちょっとした悪ふざけを記入する生徒もいたため、指導しました。便利な機能である反面、閲覧する「だけ」といった機能も欲しいなと感じました。
- ・振り返りは Microsoft の Forms を利用しました。成績をつける際に、こちらの方が便利だからです。Sky menu の発表ノートも、添削の機能はありますが、添削結果を Excel シート等へ書き出せる用意していただけると、非常に助かるなと感じました。
- ・本実践は、安城市教育研究会情報教育部会一斉研修会の授業での実践を、かなり簡単にまとめたものです。この授業のコンセプトとして、安城市で利用できる ICT 環境の多くを網羅することも、水面下の目的の一つとしていました。よって、すべてを Skymenu の機能に特化した内容ではなく、本市で利用できるサービスを少しずつ授業内に取り込んだものとなっています。あらかじめご了承ください。